

大橋 良介 (代表理事・所長) 殿

日独文化研究所

〒606-8305 京都府京都市左京区吉田河原町 1 9 - 3

まず初めに、ここ数年、私たちの研究に対して京都日独文化研究所から多方面にわたるご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。同研究所は、日本とドイツの様々な分野における研究を結びつける上で、極めて重要な架け橋となっています。特に、同研究所の国際的な取り組みが活発であるからこそ、研究に重要な刺激を与え続け、日本とドイツの人々を生産的な形で結びつけることに成功しているのです。また、同研究所が政府機関から独立していることから、研究や文化交流を大いに促進する、非常に優れた迅速な決定が常に行われています。

この手紙をもって、今後数年間、私たちが貴殿の支援を大いに必要としていることを正式に申し上げたいと思います。世界規模のプロジェクト「グローバル化した世界における哲学・歴史的・体系的視点」(<https://www.uni-hildesheim.de/glophi/>) において、私たちは今後もたびたび貴殿の仲介とご協力を必要とすることになるでしょう。したがって、今後も貴殿の研究所と緊密に連携できることは、私たちにとって大きな喜びであり、光栄に存じます。

この協力関係は、日本の哲学者との連絡先の仲介に加え、一方で日本の研究者を当方に招へいし、他方で日本の文化機関と共同で

Stiftung
Universität Hildesheim
Universitätsplatz 1
31141 Hildesheim

Fachbereich II
Kulturwissenschaften und
Ästhetische
Kommunikation

Prof. Dr. Rolf Elberfeld
**Geschäftsführender
Direktor
Institut für Philosophie**

Fon: +49(0)5121.883-
21104

E-Mail: elberfeld@uni-hildesheim.de
www.uni-hildesheim.de

Sekretariat:
Beate Büscher
Fon: +49(0)5121-833-
21100
E-Mail: buescher@uni-hildesheim.de

ワークショップを開催することなどで構成される可能性があります。このような協力関係は、私たちの研究を大いに充実させ、促進するでしょう。

つきましては、今後さらに緊密かつ頻繁に協力できることを心より願っております。貴研究所は、日本とドイツの研究界をつなぐ、不可欠かつ極めて重要な架け橋です！

心より感謝申し上げますとともに、敬具



Prof. Dr. Rolf Elberfeld

上記の方針提案に深く感謝し、心からの賛意を表明します。


